

令和2年11月（第13回）光市教育委員会会議の要旨

1 開催日時

令和2年11月26日（木） 午後2時～午後4時15分

2 場 所

教育委員会事務局 1階ホール

3 出席者

伊藤教育長、河村委員、寺崎委員、平岡委員、武田委員

4 事務局

中村教育部長、河本学校教育課長、塩田学校教育課主幹、国広文化・社会教育課長兼人権教育課長、村崎体育課長、前田図書館長、清水学校給食センター所長、升教育総務課長、久岡教育総務課経理係長、清水教育総務課管理係長、西文化・社会教育課社会教育係長、小田人権教育課人権教育係長、櫻井体育課体育係長、山田学校給食センター業務係長、林図書館業務係長

5 教育長報告

- (1) 令和元年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について
- (2) 令和2年度優秀教員の県教育委員会表彰について
- (3) 山口県中学校駅伝大会について
- (4) 児童生徒への様々なご支援について

6 議 事

(1) 議案及び報告

ア 議案第21号 令和3年度予算編成に向けた教育委員会運営方針について

(ア) 概 要

令和3年度予算編成に向けた教育委員会の運営方針について、教育委員会の意見を求めるため、本案を提出。

(イ) 内 容

概要のとおり

(ウ) 議 決

全員一致で承認される。

イ 報告第62号 光市学校施設長寿命化計画（案）について

(ア) 概 要

光市学校施設長寿命化計画（案）について、事務局より報告。

(イ) 内 容

概要のとおり。

(ウ) 主な意見や質疑

① 意 見

人口減少と言われるなかで、全ての校舎を完璧にするのではなく、今後の減少人数に合わせて改修するという考え方が計画のなかに織り込まれているか。

また、防災の避難所として学校が指定されているが、市の防災施設としての役割と地域の関連を踏まえ、防災関連の費用と関連して改修するといった連携をしてはどうか。

② 回 答

人口減少に対応するべきということをご指摘のとおり。

将来的な再編は見込んでいますが、具体的な計画や時期が決定していないため、本計画は現行施設を継続したと仮定しているものであり、今後、方針等が決めれば適宜見直しをすることを考えている。

防災機能の向上については、冷風機の整備など、学校の施設整備という面も踏まえて行っている。教育委員会だけではなく、防災担当所管と連携して進めている。

③ 意 見

計画の推進体制について、こうした体制の構築は必要。

日常的・定期的な点検は教員の負担も踏まえ、各担当で横の連携をとって進めていただきたい。

(エ) 議 決

全員一致で承認される。

ウ 報告第63号 G I G Aスクール構想の実現に向けた計画等（案）について

(ア) 概 要

G I G Aスクール構想の実現に向けた計画等（案）について、事務局より説明。

(イ) 内 容

概要のとおり。

(ウ) 主な意見や質疑

① 意 見

1人1台で小学校1年生にも配布されるが、タブレットを使った授業をする前にタブレットの操作を教えることになると思うが、どのように指導するのか。教員の負担になるのではないか。

児童生徒が重たい荷物を持って学校に通っているが、教材などはタブレット端末を活用して、負担軽減を考えていくべきではないか。

② 回 答

日常の授業でどのように使えるか、また、教員の負担をどのように軽減できるかなど、光教育先端技術チームや光市教育開発研究所において協議・研究を行っており、12月末の導入にあわせて分析を行っている。どこまで負担軽減できるか断言できないが、極力負担を少なくできるよう配慮している。

(工) 議 決

全員一致で承認される。